

上場会社名 ヒラキ株式会社

(コード番号：3059 東証第 2 部)

(URL <http://company.hiraki.co.jp>)

代表者 役職・氏名 代表取締役 野崎 誠

問合せ先責任者 役職・氏名 取締役経営企画室長 岡崎 守隆

TEL：(078) 969-3090

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
たな卸資産について、実地たな卸を省略しております。  
引当金計上基準に一部簡便な方法を採用しております。  
その他影響額が僅少なものについては、一部簡便な手続きを行っております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結および持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
- ④ 四半期業績の開示は、当連結会計年度から行っております。

## 2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

## (1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	19,301	—	1,135	—	950	—
18 年 3 月期第 3 四半期	—	—	—	—	—	—
(参考)18 年 3 月期	23,839		1,159		1,115	

	四半期（当期）純利益		1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	560	—	125	19	124	23
18 年 3 月期第 3 四半期	—	—	—	—	—	—
(参考)18 年 3 月期	684		1,227	92	—	—

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

2. 18 年 3 月期第 3 四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、記載を省略しております。

## 〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益が好調に推移し設備投資が拡大するなど、概ね順調に推移いたしました。一方で雇用環境は改善に向かいつつあるものの所得増加にはつながらず、個人消費は依然力強さが感じられる状況ではありませんでした。

靴業界におきましては、異業種からの参入や出店競争によって競争は激化しております。また、通信販売・店舗小売業界は、多店舗出店や異業種参入が続く中で、特長のある専門性の高い企業がお客様に支持されております。

このような経営環境の下、当社グループ（当社および連結子会社）は当社の特長である「靴・履物」の専門性をさらに高めることに重点を置き、「商品力（魅力・価格・品質）」を強化し、「お客様が本当に欲しいと思われる商品を気持ちよく買っていただくこと」を基本方針として靴作りに取り組み、収益の拡大を図ってまいりました。

春夏商戦では 680 円サマーカジュアルシューズ、480 円カジュアルシューズや 680 円ミュールサンダルなどを、秋冬商戦では 680 円ブーツや 580 円カジュアルシューズなど、競争力のある商品を投入した結果、主力の通信販売事業を中心として順調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は 193 億 1 百万円となりました。利益面では、売上増加に伴う売上総利益の確保をしながら、新規顧客獲得を積極的に展開し顧客数の拡大に努めた結果、営業利益は 11 億 3 千 5 百万円、経常利益は 9 億 5 千万円となり、四半期純利益は 5 億 6 千万円となりました。

なお、当社は平成 18 年 11 月 14 日に東京証券取引所市場第二部に上場し、11 億 8 千 7 百万円の資金調達を行い、当社および当社グループの今後の成長・拡大戦略に向けた体制を整えるとともに、財務基盤の強化に努めました。

## (2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	17,904	4,470	25.0	887 05
18年3月期第3四半期	—	—	—	— —
(参考)18年3月期	17,274	2,694	15.6	4,932 70

## (3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	732	△117	176	1,979
18年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	1,219	1,119	△1,676	1,187

## [財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末残高と比較して7億9千2百万円増加し、19億7千9百万円となりました。これは主に、営業活動の結果得られた資金を財務活動における借入返済に充当する一方で、今後の事業拡大に向けた資金調達として株式上場時に自己株式売却を実施した収入によるものであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、7億3千2百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益9億5千万円の計上に対し、たな卸資産の減少5億4千9百万円および営業貸付金の増加8億1千9百万円ならびに法人税等の支払3億5百万円があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億1千7百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出9千4百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、1億7千6百万円となりました。これは主に、営業活動の結果得られた資金を借入金の返済に充てる一方で、株式上場時の自己株式の売却を実施した収入11億8千7百万円によるものであります。

## 3.平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	24,680	1,190	685

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 135円91銭

## [業績予想に関する定性的情報等]

現時点においては、平成18年11月14日に公表した業績予想からの変更はありません。

(注) 上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書  
(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日現在)		前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)				
I 流動資産				
1 現金及び預金	1,982,513		1,188,943	
2 受取手形及び売掛金	1,280,577		1,408,217	
3 営業貸付金	1,238,887		419,378	
4 たな卸資産	4,671,318		5,220,717	
5 その他	318,634		298,048	
貸倒引当金	△139,546		△81,404	
流動資産合計	9,352,385	52.2	8,453,900	48.9
II 固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	4,149,479		4,255,595	
(2) 土地	3,636,443		3,636,443	
(3) その他	190,486		233,093	
有形固定資産合計	7,976,408	44.6	8,125,132	47.0
2 無形固定資産	293,576	1.6	323,821	1.9
3 投資その他の資産				
(1) その他	282,039		371,240	
貸倒引当金	△59		—	
投資その他の資産合計	281,980	1.6	371,240	2.2
固定資産合計	8,551,966	47.8	8,820,193	51.1
資産合計	17,904,352	100.0	17,274,094	100.0

科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日現在)		前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)				
I 流動負債				
1 買掛金	1,331,011		1,256,616	
2 短期借入金	—		1,500,000	
3 一年以内償還予定の社債	200,000		—	
4 一年以内返済予定の長期借入金	2,625,284		1,890,820	
5 未払金	918,922		985,311	
6 未払法人税等	195,143		214,121	
7 賞与引当金	71,913		127,097	
8 ポイントカード引当金	23,432		32,031	
9 その他	105,276		139,205	
流動負債合計	5,470,984	30.5	6,145,205	35.6
II 固定負債				
1 社債	—		200,000	
2 長期借入金	7,870,883		8,089,353	
3 退職給付引当金	32,736		28,859	
4 その他	59,025		115,888	
固定負債合計	7,962,645	44.5	8,434,100	48.8
負債合計	13,433,630	75.0	14,579,306	84.4
(資本の部)				
I 資本金	—	—	431,000	2.5
II 資本剰余金	—	—	151,000	0.9
III 利益剰余金	—	—	2,320,179	13.4
IV その他有価証券評価差額金	—	—	10,408	0.1
V 自己株式	—	—	△217,800	△1.3
資本合計	—	—	2,694,788	15.6
負債及び資本合計	—	—	17,274,094	100.0
(純資産の部)				
I 株主資本				
1 資本金	431,000	2.4	—	—
2 資本剰余金	1,129,632	6.3	—	—
3 利益剰余金	2,841,764	15.9	—	—
株主資本合計	4,402,396	24.6	—	—
II 評価・換算差額等				
1 その他有価証券評価差額金	1,359	0.0	—	—
2 繰延ヘッジ損益	66,966	0.4	—	—
評価・換算差額等合計	68,325	0.4	—	—
純資産合計	4,470,721	25.0	—	—
負債、純資産合計	17,904,352	100.0	—	—

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円、%)

科 目	当第3四半期 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売上高	19,301,731	100.0	23,839,407	100.0
II 売上原価	11,469,411	59.4	14,454,742	60.6
売上総利益	7,832,320	40.6	9,384,665	39.4
III 販売費及び一般管理費				
1 広告宣伝販促費	2,026,457		2,573,594	
2 貸倒引当金繰入額	119,775		77,324	
3 ポイントカード引当金繰入額	23,432		32,031	
4 報酬・給与手当及び賞与	1,656,348		2,090,299	
5 賞与引当金繰入額	71,913		127,097	
6 その他	2,798,536		3,324,630	
販売費及び一般管理費合計	6,696,463	34.7	8,224,978	34.5
営業利益	1,135,856	5.9	1,159,686	4.9
IV 営業外収益				
1 受取利息	390		439	
2 受取配当金	473		344	
3 為替差益	—		36,030	
4 デリバティブ関連利益	—		110,918	
5 その他	24,881		24,182	
営業外収益合計	25,745	0.1	171,916	0.7
V 営業外費用				
1 支払利息	132,040		183,913	
2 デリバティブ関連損失	29,124		—	
3 その他	49,527		31,816	
営業外費用合計	210,692	1.1	215,730	0.9
経常利益	950,909	4.9	1,115,872	4.7
VI 特別利益				
1 固定資産売却益	1,223		—	
2 デリバティブ解約益	3,784		612,581	
3 その他	—		10,904	
特別利益合計	5,007	0.0	623,485	2.6
VII 特別損失				
1 固定資産売却損	158		624,653	
2 固定資産除却損	4,729		41,517	
3 その他	247		—	
特別損失合計	5,134	0.0	666,170	2.8
税金等調整前四半期(当期)純利益	950,782	4.9	1,073,186	4.5
法人税、住民税及び事業税	292,063	1.5	202,349	0.8
法人税等調整額	98,534	0.5	186,118	0.8
四半期(当期)純利益	560,184	2.9	684,719	2.9

## 3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	当第3四半期 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)
	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	950,782	1,073,186
減価償却費	249,018	244,850
貸倒引当金の増加額	58,201	47,942
賞与引当金の増減額	△55,184	7,045
ポイントカード引当金の増減額	△8,598	16,445
退職給付引当金の増減額	3,876	△9,060
受取利息及び受取配当金	△864	△784
支払利息	132,040	183,913
為替換算差額	△1,378	△3,437
固定資産売却益	△1,223	—
固定資産売却損	158	624,653
固定資産除却損	4,729	38,517
売上債権の増減額	127,639	△227,793
営業貸付金の増加額	△819,508	△228,125
たな卸資産の増減額	549,398	△269,326
仕入債務の増加額	74,394	35,276
その他	△94,264	△388,232
小計	1,169,217	1,145,070
利息及び配当金の受取額	745	1,014
利息の支払額	△132,274	△182,745
法人税等の還付額	—	258,575
法人税等の支払額	△305,036	△1,977
営業活動によるキャッシュ・フロー	732,651	1,219,937
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△900	△1,952
定期預金の払戻による収入	—	1,800,679
有形固定資産の取得による支出	△94,593	△319,462
有形固定資産の売却による収入	1,602	2,527
無形固定資産の取得による支出	△24,533	△289,613
投資有価証券の取得による支出	△1,772	△5,930
非連結子会社設立出資による支出	—	△67,947
その他投資等による支出	△150	△200
その他投資等による収入	2,750	1,349
投資活動によるキャッシュ・フロー	△117,596	1,119,449
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	1,137,002
短期借入金の返済による支出	△1,500,000	△1,809,322
長期借入れによる収入	2,100,000	2,370,000
長期借入金の返済による支出	△1,584,005	△3,293,784
自己株式の取得による支出	—	△52,800
自己株式の売却による収入	1,187,442	—
配当金の支払額	△27,200	△27,750
財務活動によるキャッシュ・フロー	176,237	△1,676,654
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	1,378	3,437
V 現金及び現金同等物の増加額	792,670	666,170
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,187,043	520,872
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,979,713	1,187,043

4. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

（単位：千円）

	通信販売事業	店舗販売事業	卸販売事業	カード事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	9,808,225	7,832,803	1,475,823	184,878	19,301,731	—	19,301,731
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	9,808,225	7,832,803	1,475,823	184,878	19,301,731	—	19,301,731
営業費用	8,360,525	7,661,201	1,400,959	413,431	17,836,118	329,756	18,165,874
営業利益又は営業損失（△）	1,447,699	171,602	74,863	△228,553	1,465,613	△329,756	1,135,856

（注） 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な内容

(1) 通信販売事業……カタログ、インターネットによる靴・履物、衣料品、日用雑貨品等の販売

(2) 店舗販売事業……店舗による靴・履物、食料品、衣料品、日用雑貨品等の販売

(3) 卸販売事業 ……大手小売店、量販店等への靴・履物の卸売

(4) カード事業 ……自社カードの運営、割賦販売業務、キャッシングサービス等

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目はすべて配賦不能営業費用であり、主に当社の本社管理部門に係る費用であります。

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

（単位：千円）

	通信販売事業	店舗販売事業	卸販売事業	カード事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	11,825,854	10,056,896	1,877,503	79,152	23,839,407	—	23,839,407
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,825,854	10,056,896	1,877,503	79,152	23,839,407	—	23,839,407
営業費用	10,344,817	9,793,521	1,812,456	325,139	22,275,933	403,786	22,679,720
営業利益又は営業損失（△）	1,481,037	263,375	65,047	△245,986	1,563,473	△403,786	1,159,686

（注） 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な内容

(1) 通信販売事業……カタログ、インターネットによる靴・履物、衣料品、日用雑貨品等の販売

(2) 店舗販売事業……店舗による靴・履物、食料品、衣料品、日用雑貨品等の販売

(3) 卸販売事業 ……大手小売店、量販店等への靴・履物の卸売

(4) カード事業 ……自社カードの運営、割賦販売業務、キャッシングサービス等

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目はすべて配賦不能営業費用であり、主に当社の本社現業支援本部等管理部門に係る費用であります。